

8月5日搬入予定（新刊委託申込〆切7月28日以降注文扱い） 文芸・エッセイご担当者様

FAX: 03-3261-2263

信頼と実績の50年目 株式会社 田畑書店



日露戦争から生還した五吉は、東京市麹町に羅紗(らしゃ)問屋「知多屋」を開く
一次大戦後の好景気、関東大震災、太平洋戦争、そして戦後… 麹町を舞台に描く日本の姿

8月の新刊 8月8日全国発売



あきんど 商人五吉池を見る

庵原 高子著

価格 3,800円 + 税
ISBN: 978-4-8038-0375-4
Cコード C0093

四六判 400ページ 筒箱入り
縦198mm 横137mm 厚さ26mm 重さ473g

若き日に日露戦争に出征して命からがら生還した 五吉は、東京麹町に羅紗問屋を開く。そして関東大震災と太平洋戦争を生き抜き、戦後の繁栄を築く――

自らの父親をモデルにひとりの商人の生涯を描いた著者渾身の長編大河小説。

『降誕祭の手紙／地上の草 庵原高子自選作品集』

昭和34年、「降誕祭の手紙」で芥川賞候補になったとき、同期候補には吉村昭氏や金達寿氏、そして山川方夫氏がいた。その山川氏に師事し、三田文学に「地上の草」を連載していた日々…その頃から半世紀以上、戦後の激動期を家庭人として過ごしながらも、ふつふつと漲る文学への思いを絶やさずに生きた人生――代表作二作を全面的に改稿し、なおかつ近作の短編からよりすぐった4篇と、山川方夫氏の思い出を綴った1篇を収める、著者畢生の自選作品集。

定価:3800円+税 四六判 上製・カバー装／520ページ



庵原 高子 あんばら たかこ

1934年、東京市麹町区に生まれる。58年、「三田文学」に「降誕祭の手紙」を発表、翌年、同作が第40回芥川賞の候補作に選ばれる。同じく候補となった山川方夫氏と知り合い、以後師事する。61年、「三田文学」に「地上の草」を6回にわたって連載するも、その後、出産を機に家事に専念。91年、「三田文学」に作品を発表しはじめ、作家生活を復活させる。著書に『姉妹』（97年、小沢書店）、『表彰』（2005年、作品社）、『海の乳房』（2013年、作品社）、『庵原高子自選作品集 降誕祭の手紙／地上の草』（2018年、田畑書店）がある。

受注 FAX: 03-3261-2263 返本は無期限で承ります

注文書	番線印	担当者:	冊数
		8月8日発売 商人五吉池を見る ISBN 978-4-8038-0375-4 定価:本体3,800円+税	冊
		併売推薦品 降誕祭の手紙／地上の草 庵原高子自選作品集 ISBN 978-4-8038-0355-6 定価:本体3,800円+税	冊

日販
トーハン
楽天
八木書店
弊社直販
にて取り扱い
致しております
ご注文ご相談
承ります